

美祿市美東総合支所庁舎等整備実施設計業務委託に係る

公募型プロポーザル 審査講評

美祿市総合支所庁舎等整備実施設計業務委託に係る

美祿市プロポーザル方式業者選定委員会

1. 選定経過

美祢市美東総合支所庁舎等整備実施設計業務について、公募型プロポーザル形式にて、令和4年1月7日に公告し、参加表明の受付を開始したところ、3者の参加表明がありました。

1次審査では、参加表明書の提出があった3者について、設計事務所の実績、担当者の資格及び業務実績について審査を行い、3者に対し技術提案書の提出を依頼する事業者として選定しました。

2次審査では、3者から提出された技術提案書について、同年3月10日にプレゼンテーション及びヒアリングを実施し、美祢市総合支所庁舎等整備実施設計業務委託に係る美祢市プロポーザル方式業者選定委員会において、業務の実施方針及び各課題についての提案内容の的確性及び独創性、実現性等について、総合的に評価を行い、最優秀提案者及び優秀提案者を特定しました。

実施内容	実施期間
プロポーザルの公告	令和4年1月7日（金）
質問受付（参加表明書）	令和4年1月7日（金）～1月14日（金）
質問回答（参加表明書）	令和4年1月19日（水）
参加表明書等の受付期間	令和4年1月7日（金）～1月24日（月）
1次審査結果の通知	令和4年1月28日（金）
質問受付（提案書）	令和4年2月3日（木）～2月9日（水）
質問回答（提案書）	令和4年2月15日（火）
技術提案書等の受付期間	令和4年2月3日（木）～2月25日（金）
2次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）	令和4年3月10日（木）
2次審査結果の通知	令和4年3月15日（火）

2. 選定委員会

委員構成

- 会長 波佐間 敏（美祢市副市長）
委員 岡松 道雄（学識経験者 山口大学大学院教授）
委員 井上 敏雄（学識経験者 一級建築士）
委員 田辺 剛（美祢市デジタル推進部長）
委員 西田 良平（美祢市建設農林部長）

事務局 美祢市総務企画部 美東総合支所、秋芳総合支所

3. 審査結果

1次審査、2次審査において審査した結果は次のとおりです。

(1) 最優秀提案者 株式会社 龍環境計画

(2) 優秀提案者 株式会社 NSP設計

参加事業者	総合評価点	結果
A者	80.04/100点	最優秀提案者
B者	69.90/100点	
C者	73.70/100点	優秀提案者

4. 講評

このたびのプロポーザルに関しては、企業体、技術者の実績などを評価する1次審査を経て、基本計画・基本設計に掲げる目標、方針等を基に、3つの課題を設け、技術提案書に対するプレゼンテーションや質疑を通して、的確性及び独創性、実現性等の観点から審査を行いました。各提案者とも意匠、構造、設備、空間、機能、取り組みなどに多くの工夫が見られ、基本計画・基本設計のコンセプトに沿った提案となっていました。

最優秀提案者の株式会社 龍環境計画は、総合支所庁舎等整備を、建物をつくる過程を通して、地域の中心をつくり直す、「まちづくり」そのものと考え、建築設計の枠を超えて行政のパートナーとなり、市民との信頼関係を築き、協働して地域の未来をつくることに繋がる公共施設の姿を描いていく提案がありました。

課題の「本業務に対する取組姿勢及び実施体制について」では、基本設計までに積み上げた判断や流れを大切に管理技術者を中心にさらに専門性の高いメンバーからなるチームを組織し、チームの活動拠点「現地アトリエ」を開設して、市の担当と丁寧な対話を重ね、地域に相応しい、みんなに愛される頼りにされる地域の中心をつくる具体的な提案がありました。

課題1「事業費及びランニングコストの縮減並びに工期短縮について」では、建築の組み立ての工夫によるライフサイクルコストの縮減、建築の骨格を堅牢かつ長寿命につくる工夫、外皮性能を高めた熱負荷の軽減、自然光・自然風の通るデザイン、機械に頼りすぎない最適な設備の導入、建物の長寿命化、丁寧な施工をすることでの品質を確保する等の提案がありました。

課題2「その他独自の提案」では、つながりのデザインをもっとも重視し、小さくつくり大きく使うことを目標に「ついで利用」、「ながら利用」、「重ね使い」などにより、限られた空間を大きく使う工夫をして複数の機能が融合した一体の施設として有機的に働く施設の提案がありました。また、実施設計で展開すべき課題の説明もあり、考察の広さが評価されて、全体的に高評価となりました。

優秀提案者の株式会社 N S P 設計は、利用者目線の施設づくり、性能・サービス・コストの最適化を図り、集い・学び合い・共にまちを創り・使い・楽しむ拠点をつくる提案がありました。

課題の「本業務に対する取組姿勢及び実施体制について」では、専門家を含んだネットワークプロジェクトチームの組織し、コミュニケーションとプロセスを重視する等の市担当課との打ち合わせ体制・支援内容の提案がありました。

課題1「事業費及びランニングコストの縮減並びに工期短縮について」では、事業費の縮減、ランニングコストの縮減、工期の短縮の提案がありました。

課題2「その他独自の提案」では、平面図の変更案、ウィズコロナ・アフターコロナ対応、BCP（災害拠点機能の強化）、環境への配慮の提案もあり、評価の高いものとなりました。

どちらの提案も甲乙つけ難いすばらしい提案であり、短期間にも関わらず美祢市美東総合支所庁舎等の建設における課題や解決策など深い考察がなされており、評価を総合した結果、最優秀提案者及び優秀提案者を特定しました。

他社も興味深い独自の提案がなされており、美祢市美東総合支所庁舎等建設についての多大なる熱意を感じることができました。

最後に、本業務のプロポーザルにあたり、多大な時間を費やし、貴重な提案をしていただきました参加事業者の皆様に感謝を申し上げます。

令和4年3月31日

美祢市総合支所庁舎等整備実施設計業務委託に係る
美祢市プロポーザル方式業者選定委員会

会 長 波 佐 間 敏